

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

近年、世界文化遺産でもある沖ノ島をはじめ福岡の海岸は大陸と内陸からの漂着ゴミが深刻化しており、海洋マイクロプラスチックの魚類・人体への影響、産卵で砂浜に来たウミガメへの影響など深刻化しています。また、地方の海岸清掃をされている方々は、定年後の年配の方の団体が多く、次世代を担う学生の段階から環境問題の意識を高め、世代を超えて海を綺麗にする事業を必要とされています。

そこで、私たちは排出する側の韓国と漂着する側の日本で若い世代に国境を越えて環境問題を考えるきっかけとなる国際交流事業として、日韓の学生が双方のフィールドや一緒に海岸清掃を行い、その後マイクロプラスチックが環境に与える影響などの講義を専門家から受け、環境ディスカッションを行いました。また、青少年育成事業のイベントとして、小学生の親子を対象に海岸清掃後に環境を楽しく学ぶ方法としてゲーム形式の勉強会を行いました。そして、今後もこれらの活動を継続していくとともに連携できる企業、教育機関、行政と活動する幅を広げたいと考えていますが、現在は任意団体であるため、社会的信用が低く、安定的な組織運営は困難で、任意団体のままでは資金的にも活動に支障が生じるようになりました。しかし、われわれの活動は営利を目的とするものではないため、会社組織は似つかわしくありません。そこで、公益を目的とするNPO法人を設立し、「海の環境問題への取組み」「国際交流事業」「青少年育成事業」の増進に邁進していこうと決意しました。

2 申請に至るまでの経過

- 2015年4月～ 任意団体「宗像CSR推進実行委員会」を設立し、海の環境問題への取組、国際交流事業、青少年育成事業などの活動に取り組む。
- 2024年8月 NPO法人設立の検討を始める
- 2024年8月 発起人会を開催し、定款などの案を審議
- 2024年10月 設立総会を開催

2024年 10月 1日

NPO法人MFC

設立代表者 氏 名 濱田 修一